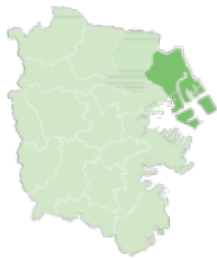


第三章 区役所の環境施策



鶴見区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 2 年 10 月 1 日	【区 の 人 口】	287,775 人
【区 の 世 帯 数】	135,215	【面 積】	32.38 km ²
【区 の 花】	サルビア	【区 の 木】	サルスベリ

地球温暖化対策の推進

地球温暖化対策を地域や家庭で推進していただくため、出張エコ教室を年 3 回開催しました。また、地域の各種イベントでの家庭での省エネに関するアンケートの実施、区内児童への省エネチャレンジシートの配布、地球温暖化対策に係る P R を行いました。



省エネアンケートの実施

京浜の森づくり事業

京浜地区（鶴見区、神奈川区の臨海部）において、事業者・市民との協働により、企業の緑地や公共の緑・水辺での緑の創造・拡充に取り組みました。

また、末広町の横浜サイエンスフロンティア地区では、フラワーロード事業として区が整備した道路の植栽帯について、草刈等の日常管理を地元企業に担っていただきました。



末広地区での草刈り

スリム 3R夢 出前教室

ごみの減量・リサイクルの意識を高め、地球温暖化問題について学ぶ出前講座を、保育園や小学校で実施しました。



3R夢出前教室

スリム 3R夢 土壌混合法講習会

生ごみの減量化・資源化を目的とした取組から、区民ボランティアの協力を得て、土中の微生物の力で生ごみを分解する土壌混合法による土づくり講習会を毎月 1 回実施しました。

また、地域のイベントや保育園などでの出前講習会も行いました。



土壌混合法講習会

鶴見クリーンキャンペーン 2016

区内の自治会・町内会、企業、各種団体等に年 2 回春と秋に清掃活動と呼びかけ、ごみ袋・軍手の配布や、ごみの収集などの活動支援を実施しました。



鶴見クリーンキャンペーン



神奈川県 神奈川区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 2 年 10 月 1 日	【区 の 人 口】	240,446 人
【区 の 世 帯 数】	121,510	【 面 積 】	23.59 km ²
【 区 の 花 】	チューリップ	【 区 の 木 】	コブシ

かながわエコスクラム事業

神奈川区では、区民・事業者・区役所の三者の協働（＝スクラム）で、地球温暖化対策の取組を進めています。

・エコ活啓発事業

親子エコ教室「涼しさを感じるヒミツ」や「子どものやる気を引き出す『しつもん力』講座」を実施し、地球温暖化や地球環境への関心を高める啓発活動を行いました。

・緑化推進事業

緑のカーテン普及啓発として、5月に小学生とその保護者を対象に緑のカーテンの育て方と土壌混合法を学ぶ講座を実施しました。また、区役所を含む区内の公共施設 38 か所でゴーヤやアサガオの「緑のカーテン」を設置し、育成しました。9月には、地域への普及啓発として「緑のカーテン写真コンテスト」を開催しました。



親子エコ教室「涼しさを感じるヒミツ」



子どものやる気を引き出す「しつもん力」講座

地産地消推進事業

地産地消の推進のため、地産地消こども料理教室と大人向け料理教室を開催しました。

また、2016（平成 28）年 2 月に地産地消ガイドブック「地産地消を楽しむ おいしい神奈川区」を発行し、配布しています。



緑のカーテンの育成(区内小学校)

環境にやさしいイベントの実施

神奈川区民まつり（10 月）では、神奈川区民まつり実行委員会の協力によりリユース食器を使用し、ごみ量を大幅に削減しました。また、神奈川区民まつり実行委員会では、被災地支援となるクレジットの購入により、1t のカーボンオフセットを実施し、CO₂ を削減しました。



地産地消こども料理教室

横浜 FC との協働事業

神奈川区はニッパツ三ツ沢球技場をホームスタジアムとする横浜 FC とエコパートナー協定を結んでいます。

「横浜 FC かながわ区民 DAY」（6 月）では、区内産野菜を使った「神奈川区コラボメニュー」の販売などを行いました。また、「横浜 FC エコパートナー DAY」（8 月）では、オリジナルエコバッグ作りのブースを出展しました。

両日とも、入場者数に応じたカーボンオフセット（試合に勝った場合、オフセットを区民 DAY 2 倍、エコパートナー DAY 4 倍）を実施しています。



横浜FCかながわ区民 DAY

	当日入場者数	CO ₂ オフセット量
横浜 FC かながわ区民 DAY(6月)	6,871 人	13,742 kg相当
横浜 FC エコパートナー DAY(8月)	6,843 人	27,372 kg相当



西 区 西

DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 19 年 4 月 1 日	【区 の 人 口】	99,025 人
【区 の 世 帯 数】	52,387	【 面 積 】	6.98 km ²
【 区 の 花 】	スイセン	【 区 の 木 】	モクセイ

にしく打ち水大作戦 2016

区内小学校、西地区センター・西公会堂、藤棚地区センターの公共施設等での実施のほか、横浜駅西口・東口において、事業者の皆さんや保育園児とともに打ち水を行いました（7月～8月）。

また、地域や企業が自主的に打ち水に取り組めるよう、ひしゃく等の物品を貸し出すなどの支援を行いました。



横浜駅前での打ち水

脱温暖化行動の普及啓発

照明を消すことで、日頃いかに電気を使用しているかを実感し、地球温暖化問題について考えていただくことを目的に、「にしくライトダウンキャンペーン 2016」を開催しました。七夕には横浜駅周辺を中心に 10 分間の一斉ライトダウンを行いました。

また、企業や商店とタイアップしたリデュースキャンペーンで、食品ロス削減や生ごみの水切り、エコバッグの活用を呼びかけるなど、区民に対する幅広い啓発活動に取り組みました。

さらに、6～9月の夏の省エネキャンペーンに合わせて野毛山動物園・中央図書館と連携し、環境破壊の影響を受けている動物に関する展示を3施設で行い、脱温暖化行動の必要性を訴えました。



リデュースキャンペーン

環境学習の実施

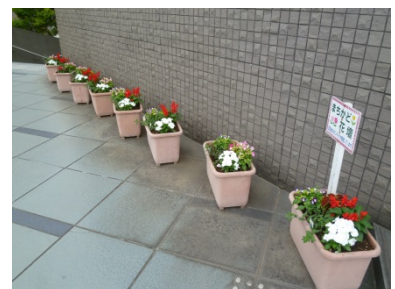
子どもの頃から環境に対する関心を高めてもらうため、保育園や小中学校と協力して、「こどもエコ劇場」、「西区もったいない探偵団」、「小・中学校出前講座」、環境パフォーマーによる「中学校環境講座」など、それぞれの世代にあった教材を活用した環境学習を行いました。



中学校環境講座

緑化の推進・普及啓発

区民利用施設や小学校で緑のカーテンを育成したほか、まちかど花壇や公園で、区民との協働による花植えに取り組みました。



まちかど緑のボランティアとの花植え



中 区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 2 年 10 月 1 日	【区 の 人 口】	148,743 人
【区 の 世 帯 数】	79,373	【面 積】	20.93 km ²
【区 の 花】	チューリップ		

中区エコドライブ体験教室

地球温暖化対策を推進する中区の企業との協働により、環境にやさしい電気自動車や低公害車のほか、安全技術を搭載した自動車の試乗などを体験する教室を 2017 (平成 29) 年 3 月 8 日に開催しました。



エコドライブ体験教室

「花緑のカーテン」の推進

建物への日差しを遮るとともに、葉から出る水蒸気で涼しい風を室内に呼び込み、冷房の使用を抑制する効果がある緑のカーテンに、花を咲かせる植物を用いた「花緑のカーテン」を、公共施設等 4 か所に設置しました。



花緑のカーテン

ごみの分別の促進

地域や学校で開催される各種イベント会場でごみの分別を促進するため、分別ごみ箱の無料貸出しの実施 (12 イベント) や、中区民祭り「ハローよこはま 2016」にてエコステーションの運営を行いました。

また、なか国際交流ラウンジにて「外国人向けごみ分別講座」等を開催しました (4 回)。



イベントでのごみ分別促進

中区クリーンアップ DAY ! 2016

2007 (平成 19) 年度から行っている清掃活動を、スタート地点の桜木町駅からゴール地点の山下公園までの 15 コースで、2016 (平成 28) 年 5 月 21 日に実施しました。市民・事業者・ボランティア団体・行政を合わせて 541 名が参加しました。



中区クリーンアップ DAY

中区 3R^{スリム} 夢 推進大会

2017 (平成 29) 年 3 月 7 日に開港記念会館講堂において、中区の 3R^{スリム} 行動の推進やまちの美化運動に功績のあった方々に中区長から感謝状を贈呈しました (個人の表彰: 14 名、団体の表彰: 15 団体)。

また、第二部では横浜市資源リサイクル事業協同組合より「私たちが出したごみと資源~そのゆくえ」について講演がありました。



中区3R夢推進大会

中華街クリーンアップ

2012 (平成 24) 年度から横浜中華街の美化活動として地域住民・事業者・行政が協働して実施してきた「中華街クリーンアップ」を計 9 回 (荒天中止 1 回含む) 実施しました。清掃活動に加え、ポイ捨てや歩行喫煙禁止啓発、放置自転車や違法看板の撤去指導に取り組むなど、様々な環境改善に取り組んでいます。



中華街クリーンアップ



南区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 18 年 12 月 1 日	【区 の 人 口】	194,724 人
【区 の 世 帯 数】	96,750 世帯	【 面 積 】	12.63 km ²
【 区 の 花 】	さくら		

温暖化対策普及啓発事業

子どもたちが地球温暖化問題について興味を持つ機会を提供するため、民間企業が CSR として提供している出前講座を区内市立小学校にご紹介し、講座開催を支援しました（講座開催 1 校、約 120 人参加）。



温暖化普及啓発

緑のカーテン栽培物品の支援

ご家庭などでも比較的簡単に育てることができ、地球温暖化対策に寄与する緑のカーテンの普及を目的に、区内在住・在勤のグループに対して、ゴーヤの苗や種、土・肥料等の栽培物品を提供しました（18 グループ、200 人）。



緑のカーテン

芝生・芝桜等緑化

過年度に緑化を行った小学校校庭の芝生や公園の芝桜の維持管理を実施・支援しました（小学校 7 校、2 公園）。

また、区の花「さくら」の普及花である芝桜やサクラソウをはじめとした花苗による緑化を実施しました（小・中学校 12 校、保育園 3 園、公園愛護会へ 300 株）。



芝生・芝桜による緑化

スリム 3R 夢 プランの推進 （環境出前教室・各種啓発活動の実施）

多くの区民の皆様へ、ごみの発生抑制や分別・リサイクルを行っていただくため、区内商店街・スーパー等と連携したキャンペーンを 11 か所で開催しました。また、小学校・保育園・幼稚園等での環境学習、地域に向いた分別出前講座を計 52 回実施しました。



出前教室



港南区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 44 年 10 月 1 日	【区 の 人 口】	213,797 人
【区 の 世 帯 数】	91,661	【 面 積 】	19.86 km ²
【 区 の 花 】	ヒマワリ、アジサイ、キキョウ	【 区 の 鳥 】	シジュウカラ
		【 区 の 木 】	クロガネモチ

地球温暖化対策の推進

○廃食油回収によるカーボン・オフセットに挑戦！

「こうなん子どもゆめワールド」で、横浜市地球温暖化対策推進協議会と連携し、廃食油回収によるカーボン・オフセットに挑戦しました。当日の回収量は 300ℓ に上り、燃料や印刷用インク等として再利用されます。



廃食油回収

○区内事業者と連携した環境絵日記展の開催

2月に京急百貨店において、横浜市資源リサイクル事業協同組合が主催している「環境絵日記」の区内受賞作品を展示する『環境絵日記展』を開催しました。



環境絵日記展

緑化の取組

公園愛護会花き園芸部が育苗したゴーヤの苗を使用し、保育園や小学校（計 31 施設）で緑のカーテンを育成しました。また、区民向けの緑のカーテン講習会を 2 回開催し、各家庭での取組を推進しました。



緑のカーテン講習

環境学習講座の開催

小学生と保護者を対象として、NPO 法人ソフトエネルギープロジェクトによる環境学習講座を開催しました。廃食油キャンドルの作成や、ソーラークッカーでホットドックを調理することを通じて、地球温暖化について考える機会となりました。



環境学習講座

直売会・農体験の開催

旬の野菜を区内農家が交代制で出品する港南区産野菜の直売会「ビタミン満菜市」や、1年を通じて農作業や収穫物を活用した交流会を実施する農体験「ビタミン満菜農園」事業によって、地産地消を推進しました。

スリム

3R夢プラン推進とごみの分別普及啓発活動

ごみと資源物の分別の大切さを理解していただくため、自治会町内会等でのスリムプランの説明会（年 15 回）、小学校などで出前教室（年 28 回）、地域イベントでの啓発活動（年 28 回）などを行いました。



港南区産野菜の直売会「ビタミン満菜市」

河川のクリーンアップ

地域主体で川の清掃を行い、子どもたちも含め地域住民が地元の川を綺麗にする意識をもって、自然の大切さを学ぶ良い機会になっています（4河川で7回実施、2,800名以上が参加）。



河川のクリーンアップ



保土ヶ谷区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 2 年 10 月 1 日	【区の人口】	206,474 人
【区の世帯数】	94,306	【面積】	21.81 km ²
【区の花】	すみれ	【区の木】	シイノキ、ハナモモ
【区の鳥】	カルガモ		

「ヨコハマ 3 R 夢」プランの推進

ごみの分別、リサイクル及びごみそのものを減らすリデュース（発生抑制）について、地域や資源循環局と連携を図り、積極的に取り組みました。

区内の商業施設の店頭でレジ袋・紙袋・包装紙等の容器包装の減量・リサイクルの推進を目的とした啓発や、次世代に向けた分別・リサイクル推進の取組として、保育園・小学校で 3 R 夢 出前教室を実施しました。



3R 夢啓発活動

花と緑のあふれるまちづくりの推進

ほどがや花憲章に基づき、「花の街ほどがや」を推進・PR するイベント「ほどがや花フェスタ 2016」を 5 月に開催しました。

また保土ヶ谷区在住の小・中学生を対象に、地域環境美化の推進をテーマとした「清潔で、きれいな街ほどがや」ポスター展を実施しました。さらに季節の花を歩きながらめぐる「ほどがや秋の花探検隊」や、「季節の花の寄せ植え教室」など、様々なイベントを開催しました。



ほどがや花フェスタ 2016

ほどがやエコ活。推進事業の展開

地域資源である帷子川を活用し、身近な自然に触れることによって、環境保全や温暖化対策について考える「ほどがや川フェスタ」を開催しました。

また、小学生を対象とした太陽電池で動くおもちゃの工作講座や、横浜市風力発電所（ハマウィング）と水再生センターを見学する講座、エコな調理方法を学ぶ講座等、次世代エネルギーや家庭でできるエコな取組について、楽しみながら学ぶことのできるプログラムを実施しました。



ソーラーカー・ソーラーオルゴール工作講座

ほどがや☆元気村

保土ヶ谷区に残る唯一の水田という貴重な地域資源を活用した区民の交流の場「ほどがや☆元気村」において、区民の企画・運営による区内小学生向けの農業体験講座を実施しました（2009（平成 21）年 4 月開村）。



農体験講座



旭 区



DATA 2017 (平成29) 年4月1日			
【設置年月日】	昭和44年10月1日	【区の人口】	247,742人
【区の世帯数】	113,590世帯	【面積】	32.78km ²
【区の花】	アサガオ	【区の木】	ドウダンツツジ
【区の昆虫】	ホタル		

ホタルの舞う里づくり・帷子川環境学習

旭区の昆虫であるホタルの舞う里づくりを目指して、小学校や地域でホタルの飼育や放流を行うとともに、環境整備に取り組んでいます。

また、子ども達が区の中心を流れる帷子川に対して愛着を深め、ふるさとの環境に対して関心を持つきっかけとなるように、「NPO法人こども自然公園どろんこクラブ」や「公益社団法人保土ヶ谷法人会旭支部連合会」と協働して、帷子川環境学習を小学校6校で開催しました。



帷子川環境学習

地球温暖化対策に向けた啓発活動

区民向けに「緑のカーテン栽培講座」を開催しました。また、小中学校や民間保育園、幼稚園にゴーヤやヘチマの苗、土などを提供し、47施設で緑のカーテンづくりに取り組みました。

また、月に1回区役所1階情報発信コーナーで「楽しくお家でエコ！実践講座」を実施し、省エネに対する相談会やポスター展示、LED電球への交換の推奨など環境行動に向けた啓発活動を行いました。



緑のカーテン栽培講座

資源の有効活用方法の紹介

毎月第3木曜日に区役所1階情報発信コーナーで土壌混合法の実演を行いました。土壌混合法とは、土の中に生ごみを混ぜ、微生物の力を借りて生ごみを分解し、土を栄養豊富なものに変える方法で、生ごみを減らしながら良い土が作れます。

区役所とは別に、区民まつりや地区センターでも実演を行いました(全15回実施)。



土壌混合法実演



磯子区



DATA 2017 (平成29)年4月1日			
【設置年月日】	昭和2年10月1日	【区の人口】	166,585人
【区の世帯数】	75,562	【面積】	19.02 km ²
【区の花】	コスモス	【区の木】	ウメ

「ヨコハマ 3R夢！プラン」推進の取組

・区民ボランティアとの協働による啓発活動

【3Rマーケットやリユース家具市の開催】

リユース（再使用）を実践するイベントとして、区民ボランティア「磯子区3R応援隊」と協働し、使えるけれど必要のなくなった品物を必要な人に提供する「3Rマーケット」を開催しました（6月4日、11月3日の2回）。

また、3Rマーケット開催日の午前中には、同会場内で「リユース家具市」を開催し、更にリユースを意識していただく機会となりました。

【子育て世代や次世代に向けた3Rの啓発】

今まで啓発を行う機会が少なかった世代に対し、地域子育て支援拠点や乳幼児健診時に啓発を行いました（年75回）。

また、次世代へ向けての啓発として、小学校、保育園・幼稚園等に出向いて「環境教室」を開催し、紙芝居や寸劇、紙すき、分別ゲームを行い、ごみの分別や3Rの大切さを伝えました（年38回）。

・夏休み親子リサイクル工作教室の開催

3Rについて学び、実践していただくために、小学生親子に向けて「夏休み親子リサイクル工作教室」を開催しました。当日は3Rについての講義を行なった後、使い終わったペットボトルを再利用したおもちゃ「ペットボトルシューター」の工作を行いました（8月25日）。



3Rマーケット



環境教室



乳幼児健診来場者向け
3R夢啓発



夏休み親子リサイクル工作教室

「いそごECOアクション」推進の取組 (地域主体の脱温暖化・環境行動)

・いそご打ち水応援プロジェクト

打ち水の普及のため、区内の団体に打ち水セット（桶、ひしゃく、温度計）の貸出しを行いました。また、職員による「打ち水応援隊」を組織し、希望する団体の打ち水を支援しました（7～8月、6回）。

・グリーンカーテン育成支援

区内教育機関、地区センター、ケアプラザ等、公共施設60施設での緑のカーテンの育成を支援しました。また、区内4か所（らびすた新杉田、根岸地区センター、区役所、はまぎんこども宇宙科学館）でゴーヤの苗1,100鉢を無料配布しました。

・グリーンカーテンパネル展、表彰式の開催

家庭・事業所・教育機関を対象にグリーンカーテンの写真を募集し、区役所でパネル展を開催しました。また、パネル展に応募のあった作品の中から、出来栄が優秀な方々を表彰しました（応募計47件）。

・いそごこどもエコフェスタ2016の開催

こども達が楽しみながらエコを学べる「いそごこどもエコフェスタ2016」を開催しました。区内の環境団体やNPO、環境活動を行う企業等が一堂に集まり、エコ工作体験や、ペットボトルツリー、エコ実験パフォーマンスショーなど、親子を中心に環境行動への関心を促しました。（12月、参加者2,000人）。



打ち水



緑のカーテン



苗木の配布



いそごこどもエコフェスタ2016



金 沢 区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 23 年 5 月 15 日	【区 の 人 口】	200,211 人
【区 の 世 帯 数】	87,174	【面 積】	30.68 km ²
【区 の 花】	ポタン	【区 の 木】	ヤマザクラ

「環境にやさしい、美しいまち金沢」 推進事業本部会議の開催

第 4 回金沢区環境にやさしい活動表彰受賞団体による活動事例の発表や、ヨコハマ 3R 夢プラン等に関して情報共有を行いました（6 月 30 日実施）。



推進事業本部会議

平潟湾クリーンアップキャンペーンの実施

地域との協働で平潟湾のよりよい環境を目指し、海上や湾岸の清掃活動を行いました（11 月 26 日実施、132 人参加）。



平潟湾クリーンアップキャンペーン

「食品ロス」・「マイバッグ」等の普及・啓発

区内の大型店舗等で「手つかず食品」をはじめとする食品ロスの削減や「マイバッグ」、「マイボトル」の普及を推進するイベントを行い、リデュースに対する意識を高めました（6 月 4 日、10 月 12 日、3 月 20 日実施）。



大型店舗等での普及啓発

区民まつりでの啓発

金沢まつりいきいきフェスタで「クラフトキットづくり」を実施しました。自然環境の大切さについて楽しみながら学びました（10 月 21 日実施、87 人参加）。



市民協働による緑の創造

実感して見隊エコ探検ツアー in 金沢 の開催

家族、地域で環境やエコを考え、環境行動を実践していくきっかけとして、家族を対象に環境関連施設（横浜シーサイドライン、海洋開発研究機構横浜研究所）の見学会を実施しました（7 月 28 日実施、32 人参加）



エコ探検ツアー in 金沢

横浜つながりの森ウォーキングの開催

六国峠ハイキングコース（金沢文庫駅～金沢自然公園、約 5 km）の散策、ののほな館でクラフト作りを行うウォーキングイベントを開催し、横浜つながりの森を身近に感じるとともに自然に触れ合いました（9 月 9 日実施、18 人参加）。



横浜つながりの森ウォーキング



港 北 区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 14 年 4 月 1 日	【区 の 人 口】	347,419 人
【区 の 世 帯 数】	165,693	【面 積】	31.37 ㎢
【区 の 花】	ウメ	【区 の 木】	ハナミズキ

港北水と緑の学校

鶴見川を活用した環境学習講座を 2004 (平成 16) 年度から実施しています。講座は小学生を中心に、鶴見川での魚とりや生きもの観察、水質調査、自然観察などを行っています。

小学校での環境学習講座 (全 18 回) と一般向け環境学習講座・防災学習講座 (全 2 回) を実施し、延べ 1,952 人が参加しました。また、学習成果を区内大型商業施設等での展示会 (2 回) で公開しました。



港北水と緑の学校 環境学習講座

直売所の実施の支援

区内の地域ケアプラザでの地元野菜の直売所の実施を支援しました (全 6 回)。



直売所 (高田地域ケアプラザ)

屋上庭園運営事業

屋上緑化やヒートアイランド現象への意識啓発を目的として、港北区役所及び太尾小学校に屋上庭園を整備し、維持管理を区民と連携して実施しています。

港北区役所の屋上庭園は、ベビーカーの親子連れやお花好きの方々など区民の憩いの場として利用されています。



屋上庭園 (港北区役所)

港北オープンガーデン

個人のお庭や、街の花壇を巡る中で、花と緑を通して区の魅力を再発見し、地域への愛着を深め、交流を促進することを目的として 2013 (平成 25) 年の春から実施しています。

回を重ねるごとに見学者が増え、毎年楽しいイベントとして定着してきました。ウォーキングのきっかけづくりとしても好評です。



港北オープンガーデン

3 R 行動の推進【ヨコハマ ^{スリム} 3 R 夢 プラン】

ごみと資源物の分別やごみの発生抑制を推進するため、早朝のごみ集積場所や町内会館など地域へ出向き、ごみや資源物の分け方・出し方、生ごみの水切り、食品ロスの削減についての説明会を 33 回実施しました。また、3 R 夢親子施設見学会として、資源循環局鶴見工場等を見学し、3 R 夢学習を実施しました。



地域での分別説明会



緑

区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 44 年 10 月 1 日	【区 の 人 口】	180,825 人
【区 の 世 帯 数】	75,705	【面 積】	25.42 km ²
【区 の 花】	シラン	【区 の 木】	カエデ

地球環境にやさしい暮らし

区民・事業者・行政が連携して 3 R や地球温暖化防止に向けた様々な取組を実施しました。

・エコ講座

省エネなどの脱地球温暖化行動を学んでもらうために、親子を対象として節電・省エネに関する実験等の講座（2回）を市民団体と連携して実施しました。また、生産者を講師として、地産地消をPRするための収穫体験（3回）を実施しました。

・エコチャレンジカード(ハンコ付き)の配布

自治会に協力いただき、地域の夏祭り等で脱温暖化行動を啓発するエコチャレンジカード（ハンコ付き）を配布しました。



エコ講座



地場野菜の直売会

地産地消の推進

区庁舎内で週2回、地場野菜の直売所を開催したほか、JA 横浜と共催で、地元農家による地場野菜の直売会（6回）を実施しました。

地産地消をPRするため、広報よこはま緑区版で「珍しい野菜」を特集、「地場野菜を使用したレシピ」を連載しました。

また、直売所マップの発行、地産地消を促進する動画（2本）の制作・WEB配信を行いました。



3R 夢出前講座

ヨコハマ ^{スリム} 3R 夢 プラン出前講座の実施

保育園・幼稚園、小中学校等と連携し、キャラクターを利用した人形劇など、年齢に合わせた環境教室（10回）を実施しました。

また、イベントや地域のまつりでの啓発（13回）を行いました。



店舗での3R と脱温暖化行動の普及啓発

店舗における啓発の実施

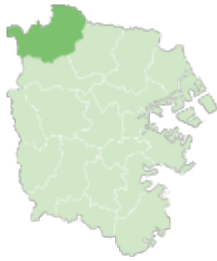
スーパーマーケット等と連携して、不要なレジ袋等の容器包装削減など、3R 行動や脱地球温暖化行動を啓発するキャンペーン（4回）を実施しました。

昆虫教室

身の回りにいる昆虫やその習性に興味を持ち、親しんでもらうため、昆虫教室（1回）を開催しました。



昆虫教室



青葉区



DATA 2017 (平成29) 年4月1日			
【設置年月日】	平成6年11月6日	【区の人口】	310,094人
【区の世帯数】	126,662	【面積】	35.06 km ²
【区の花】	ナシ	【区の木】	ヤマザクラ

クールアース講座

環境活動に取り組む区民団体等との共催で、環境に関する講座「クールアース講座」を8回開催しました。区役所、地域ケアプラザ、地区センター、小学校など各所で多彩なプログラムを実施しました。

小学校では、地球温暖化や節電・自然エネルギーのお話や、手廻し発電を動かしたり、ソーラークッカーで調理をしたり、ソーラーカーに乗る体験をしました。

新しくなった郷土資料室では、所蔵する昔の生活用具などを使い、同じ用途の現代の生活家電などとの比較を通して、電気を大量に消費する現在の生活との違いを学びました。

他にも、地場産野菜を通じてフードマイレージについて学んだり、日産自動車チョイモビの試乗会を行うなど、様々なテーマにより多くの区民へ環境への関心を高めていただくことができました。



クールアース講座 ソーラークッカー制作

スリム 3R夢 推進事業

ごみの分別や減量のため、地域での説明会や小学校等におけるスリム出前教室を開催するとともに、区役所1階の区民ホールでは、分別相談窓口を常設（原則、毎週水曜日）しました。商業施設等では、食品ロスの削減を呼びかけるキャンペーンを、年間通して実施しました。

くらしの中でごみの減量に楽しく取り組めるひと工夫として、EM菌を活用した「生ごみたい肥化講習会」や野菜の皮などを利用しておいしい料理を作る「スリムクッキング」を開催しました。

ご家庭で読み終えた本を有効にリユースするための「あおば区民文庫ボックス」を9月から区役所及び区内3地区センターに新たに設置し、区民の皆さまから年間14,551冊もの本（前年比2,166冊の増）をご提供いただきました。その本を必要とする方にお持ち帰りいただくことで、紙資源の再利用を通じた地球環境への負荷軽減につながっています。

その他、「きれいな街青葉」を目指すため、「放置自動車・不法投棄対策会議」を定期的に開催し、関係機関との連絡を密に図り、早期発見・早期撤去に取り組みました。また、ポイ捨て禁止の周知を図るため、毎月駅頭にて早朝啓発活動を実施するなど、生活環境の向上に向けた活動も行いました。



商業施設での啓発イベント



あおば区民文庫ボックス

花と緑があふれる街事業

花と緑があふれる街づくりを進めるため、緑化ボランティア「あおば花と緑のサポーター」への花苗提供等の支援やボランティア育成のための研修会の実施、活動場所の充実等に取り組みました。また、横浜市が開催する「全国都市緑化よこはまフェア」にあわせて青葉区で実施する「フラワーネックレス青葉 2017」に向けて、緑化ボランティアを対象とした説明会の実施や活動場所支援の拡大など、「青葉区を花でいっぱい」にする取組を進めました。



ボランティアによる花壇整備



都 筑 区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	平成6年 11 月6日	【区 の 人 口】	211,385 人
【区 の 世 帯 数】	81,394	【 面 積 】	27.88 km ²
【 区 の 花 】	サクラソウ		
【 区 の 木 】	(里山の木) ヤマモミジ、ヤマザクラ、コナラ、シデ (人里の木) サルスベリ、モクセイ、ウメ		

次世代自動車（FCV）の普及啓発

燃料電池自動車（FCV）の普及啓発のため、区民まつりなどの区内イベントで4回実車展示を行いました。また、普及啓発のため、ロゴマークや啓発物品（名入りふせん、フロアユニスタンド、リーフレット）を作成・配布しました。



身近なエコフェアの開催

実際に行動に移すことができるエコに関する取組を紹介する「身近なエコフェア」を開催し、思い出のTシャツを利用したバンダナづくり、間伐材を利用したキーホルダーづくり、エコドライブ体験などの体験型ブースや、生ごみを活用して土を豊かにする土壌混合法などの紹介ブースにより、身近なエコ活動をPRしました。



間伐材を利用したキーホルダーづくりの様子。

区庁舎における区内の花や緑の見どころ紹介

都筑区総合庁舎内の区民ホールにおいて、区内の花や緑の見どころを紹介するパネル展示を行い、全国都市緑化よこはまフェアを契機とした区内緑化を啓発しました。



区民ホールでの花や緑の見どころ紹介

いただきます！都筑野菜

地産地消を進めるために毎月第2、第4土曜日に都筑区総合庁舎で都筑野菜朝市を定期開催した他、6月には、大型商業施設と連携し、朝市とフードワークショップを開催しました。

また、都筑野菜の直売に必要なテントやのぼりなどの物品セット（都筑野菜マルシェセット）の貸し出しや、都筑野菜を使用した商品を紹介するリーフレットを作成し、直売所マップと併せて、配布を始めました。



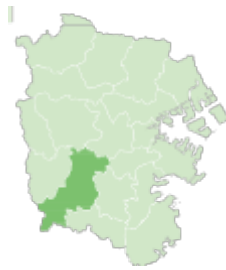
都筑野菜マルシェセット使用の様子

不要図書の再利用「リユースつづき」

多くの子どもたちに環境をまもる意識を持ってもらえるよう、図書ボランティア“つづきっこ読書応援団”と協働して、家庭で不要になったこども向け図書を募り、3R夢のメッセージシールを付けて区内18施設に、合計1,217冊を配付しました。



「リユースつづき」



戸塚区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 14 年 4 月 1 日	【区 の 人 口】	276,061 人
【区 の 世 帯 数】	115,175	【面 積】	35.70 km ²
【区 の 花】	桜		

地球温暖化対策の推進

戸塚区では、区民の皆さまと行政がともに力を合わせて温暖化対策を推進しています。

とつかエコライフ事業

・環境啓発パネル展の開催

関係団体や関係局の取組をパネルやチラシ等で紹介し、温暖化対策の啓発を実施しました。

期間：6月6日～6月17日 / 会場：戸塚区総合庁舎 3階区民広間



環境啓発イベント「とつかエコフェスタ」

・とつかエコフェスタの開催

「来て見て作ってエコを体験しよう」をテーマに様々な体験メニューを通して、身近な自然を感じてもらい、地球温暖化対策について理解を深めてもらう子ども向け環境啓発イベントを実施しました（延べ参加人数：2276人）。

実施日：11月26日 / 会場：戸塚区総合庁舎 3階区民広間、多目的スペース、8階会議室

・とつかエココーディネーター協議会の活動支援

平成27年度に実施した、地域においてエコの普及・啓発の役割を担っていただく方を養成する「とつかエココーディネーター養成講座」を修了、エココーディネーターとして認定された方々で「とつかエココーディネーター協議会」が発足しました（平成28年4月）。その活動支援を行い、協働でエコ啓発イベントや講演会を実施しました。

【主な活動】

- ・食物残渣のリサイクル工場の見学会を実施
実施日：12月16日 場所：日本フードエコロジーセンター
- ・省エネや食品ロスに関する講座を開催（全6回）
実施日：3月1日～16日 場所：戸塚区内の地区センター等6カ所



とつかエココーディネーターによる温暖化対策活動の普及啓発

3 R 夢推進事業

・分別説明会の開催

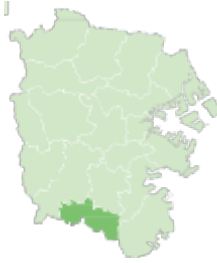
ごみの減量・リサイクル意識を高めるため明治学院大学の新生を対象にごみの分別説明会を開催しました。

・戸塚ふれあい区民まつり

ごみの減量化を目指し、模擬店ブースにおいてリユース食器を導入しました（回収率：98.9% 市内1位）。

・花の小道

未来を担う子どもたちが、緑を大切にする心を育む取組として、小学生と協同で戸塚小学校西側歩道上のプランターに花苗を植えました（1188株を植樹）。



栄 区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 61 年 11 月 3 日	【区 の 人 口】	121,120 人
【区 の 世 帯 数】	50,903	【 面 積 】	18.55 km ²
【区 の 花】	キク	【区 の 木】	サクラ、カツラ

森や自然のプロモーションや体験イベント

栄区の豊かな森や自然の魅力を広く発信するためのプロモーションや、その魅力を身近に体験できるイベントを実施しました。

【プロモーション】

- 1 タッチーくんペーパークラフト付き森の魅力PRリーフレットの配布
- 2 フォトコンテスト春・夏（5月～9月/応募作品 116 点）
- 3 スライドショー「さかえ四季めぐり」の制作・放映（区制 30 周年式典等）

【イベント】

- 4 さかえっこ自然アドベンチャー（7月～8月）
- 5 栄区民まつり「フォトコンテスト応募作品写真展」等（11月）



ペーパークラフト



さかえっこ自然アドベンチャー



応募作品写真展

「さかえグリーンサポーター制度」による環境教育の推進

「さかえグリーンサポーター」とは、区内の緑地や公園と企業や学校をつなぎ、団体同士と一緒に緑のサポート活動を行うための栄区独自の制度です。団体同士が新たなつながりを作ることにより、環境教育やCSR活動として新たな取組を提案・実施してきました。2016（平成 28）年度は、竹林の間伐や田植え活動など合計 6 回の活動が行われました。



竹林の間伐活動

地産地消の推進

栄区の豊かな自然を生かし、区民が健康的で健全な生活を送るため、連合町内会、JA、各種団体等で構成する実行委員会を通して、食と農のある豊かなライフスタイルを提案しました。



地産地消の推進

- 1 本郷台アオソラマルシェの開催（7月 約 6,000 人）
- 2 地元野菜で体もまちも元気にするプロジェクト（栄区制 30 周年記念メニューの開発）
- 3 東京ガス横浜ショールームでのPRイベントの開催（9月）
- 4 食と農の出前講座の開催（2月）
- 5 「さかえの野菜めしあがれ！」の冊子を活用した野菜料理レシピ公募等と啓発



生ごみ処理器「キエーロ」

生ごみ処理器「キエーロ」の普及啓発

「キエーロ」とは、土の中の細菌を利用して生ごみを分解させる生ごみ処理器です。虫や臭いが発生しにくく、汁物や廃油なども投入できます。栄区では、「キエーロ」の普及啓発のため、区民まつりにおける展示ブースの出展やモニター募集を実施しました。



使い切りクッキング教室

使い切りクッキング教室の実施

排出される生ごみのうち約 4 割を占める食品ロスを削減するため、食材の使い切りをテーマとした料理教室を地区センターで実施しました。



泉

区



DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日

【設置年月日】	昭和 61 年 11 月 3 日	【区 の 人 口】	153,406 人
【区 の 世 帯 数】	61,376	【 面 積 】	23.56 km ²
【 区 の 花 】	あやめ		
【 区 の 木 】	サクラ、ハナミズキ、キンモクセイ、アジサイ、モミジ、コムラサキ		

地球温暖化対策に関する普及啓発

地球温暖化対策（CO₂削減）のために、省エネ、樹林地の保全（みどりアップ）、ごみ削減（3R夢）の3分野と連動した内容の啓発を実施しました。

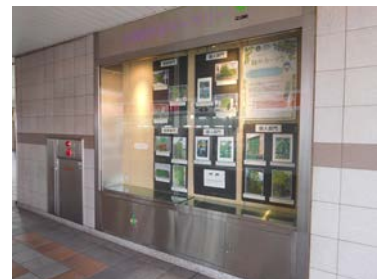
啓発にあたっては、燃料電池自動車（FCV）を展示や電源利用する等で活用し、区民に環境対策の大切さについて気づいてもらうきっかけとしました。



啓発イベント(神明台のつどい)

緑のカーテン

地球温暖化やヒートアイランド現象抑止の取組の一つとして、ゴーヤやアサガオなどツル性植物による「緑のカーテン」づくりを推進しました。小学校や区民の皆様へ種の配布を行ったほか、緑のカーテン写真展を開催し、取組の周知をはかりました。



緑のカーテン写真展(立場駅での展示)

3R夢スクール

小学校や保育園の児童、園児を対象にごみの減量化やリサイクルについて楽しく学んでもらい、環境について考える「3R夢スクール」を開催しました。



3R夢スクール

農作業体験講座

農作業体験講座を開催し、5月に落花生の植付、10月に収穫を行い、区民が農に関わる取組を推進しました。



農作業体験講座

菜の花の播種

和泉川の和泉川遊水地（延長 340m）と鍋屋橋下流（延長 300m）の遊歩道において、水辺愛護会の方との協働により菜の花の播種を行いました。

菜の花は3月末から4月にかけて桜とともに開花し、川沿いは水と緑を感じながら散策できる観光スポットになっています。



菜の花の播種



瀬谷区

DATA 2017 (平成 29) 年 4 月 1 日			
【設置年月日】	昭和 44 年 10 月 1 日	【区 の 人 口】	123,955 人
【区 の 世 帯 数】	50,889	【面 積】	17.11 km ²
【区 の 花】	アジサイ	【区 の 木】	ケヤキ
【区 の 鳥】	オナガ		

地域と協働した緑化推進の取組

・区民ボランティアによる花苗育成

未利用公益地を利用した「花まる育苗センター」にて、区民ボランティアが花苗を育成し、区内の小学校や公立保育園へ配布しました。また、ボランティアによる保育園への出張植え付け指導を行い、園児と共に花苗を植えました。

・緑のカーテンの普及啓発

区民ボランティアが育成したゴーヤ苗を使用し、保育園や小学校、自治会館などで緑のカーテンを実施しました。

・二つ橋高等特別支援学校と連携した育苗

二つ橋高等特別支援学校と連携し、授業における職業訓練の一環として生徒にローズマリーとアジサイの苗を育成してもらい、区民祭りで区民に配布しました。



出張植え付け指導の様子



二つ橋高等特別支援学校での育苗

瀬谷区版クールシェアの実施

夏場に涼しく過ごせる場所を皆で共有しようという考え方（クールシェア）を広め、区内公共施設の利用促進や区内に残る森・水辺などの自然環境のPRに結びました。



瀬谷区版クールシェアチラシ

商店街と連携した打ち水の実施

多くの区民が集まる商店街の夏祭りとあわせて、打ち水イベントや水の彫像の展示を実施し、商店街の活性化をはかるとともに、身近な環境活動を推進しました。

3 R 夢プランの推進

・「水切りキャンペーン」生ごみの水切りの啓発

生ごみの水分を減らすための工夫（濡らさない、乾かす、しぼる）をすることで、臭気予防に役立つとともに、ごみの減量や温室効果ガス削減、焼却時の発電にも効果があります。

そこで、店頭・駅頭などでのイベントにおいて、水切りネットを配布し、家庭での生ごみの水切りの取組を推進しました。



店頭での水切り啓発

環境管理計画に関係する以下の資料はホームページで見ることができます。

URL : <http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/etc/jyorei/keikaku/kanri/shiryou/>

環境活動の推進

- ・環境教育出前講座
- ・環境保全活動団体への助成
- ・横浜環境活動賞の表彰
- ・動物園・繁殖センター等における環境教育
- ・森づくりボランティア団体の登録及び支援

地球温暖化対策

- ・温室効果ガス排出量の部門別内訳
- ・ハマウイングの年間発電量

生物多様性

- ・外来生物の防除

水とみどり

緑の保全

- ・緑被率
- ・樹林地の制度別確保の状況
- ・近郊緑地特別保全地区等の指定一覧
- ・特別緑地保全地区の指定一覧
- ・市民の森一覧
- ・ふれあいの樹林一覧
- ・開発事業等に伴う緑化等
- ・よこはま協働の森基金の樹林地取得状況
- ・課税対象山林面積の推移

緑化の推進

- ・建築物の緑化協議
- ・緑化地域制度による緑化率適合証明審査実績
- ・緑地協定締結状況
- ・民有地緑化等助成事業
- ・人生記念樹配布事業
- ・よこはま緑の街づくり基金の積み立て状況

公園の整備と管理

- ・都市公園の種類
- ・都市公園数・面積一覧
- ・政令指定都市の公園整備状況
- ・スポーツ施設のある公園
- ・プールのある公園
- ・教養施設等（西洋館・古民家・自然体験施設等）のある公園

下水道事業

- ・公共下水道計画図
- ・下水道管きょ更新対象区域図
- ・下水道の整備水準
- ・下水道の普及状況

- ・管きょの維持管理実績
- ・行政区別普及状況
- ・浸透ます設置状況
- ・下水処理施設一覧
- ・建設事業費の推移
- ・雨水滞水池一覧
- ・雨水調整池一覧
- ・雨水多目的調整池一覧
- ・前処理施設の処理能力と企業数
- ・水再生センターの水質試験結果

食と農

農地、農家戸数等

- ・区別の農地面積、農家戸数、販売農家数、農業就業人口、経営耕地面積

農地関係

- ・市内農地面積の推移
- ・農業専用地区の指定状況
- ・生産緑地地区の指定状況
- ・農地等権利移動状況
- ・農地等改良事業実績
- ・恵みの里指定状況
- ・横浜ふるさと村指定状況
- ・市民利用型農園区別運営状況
- ・防災協力農地登録面積

担い手関係

- ・農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者の推移
- ・よこはま・ゆめ・ファーマー認定者数
- ・環境保全型農業推進者の認定者数
- ・新規就農者の状況

農業振興関係

- ・横浜ブランド農産物認定生産者団体等
- ・農業金融の融資実績
- ・苗木育成栽培配布事業実績及び計画
- ・花苗生産配布
- ・畜産指導事業（飼育状況）
- ・園芸畜産指導事業
- ・家畜飼養

その他

- ・横浜市内の農業委員会

資源循環

- ・廃棄物の処理状況の推移

生活環境

大気環境

- ・大気汚染常時監視局の配置図
- ・簡易測定法による二酸化窒素濃度の市内濃度分布図
- ・環境基準適合状況
- ・大気汚染物質の年間測定結果
- ・簡易測定法による二酸化窒素濃度の市内濃度分布図
- ・有害大気汚染物質濃度の年平均値
- ・光化学スモッグ注意報発令回数及び届出被害者数の推移
- ・光化学スモッグ注意報発令状況

騒音、振動

- ・道路交通騒音
- ・鉄道騒音・振動

水環境

- ・公共用水域の水質測定地点の配置図
- ・環境基準適合状況
- ・河川・海域の水質経年変化
- ・赤潮発生件数
- ・地下水の水質の環境基準超過項目
- ・地下水の水質測定結果

化学物質

- ・ダイオキシン類濃度の測定結果
- ・化管法に基づく化学物質の排出量

公害の相談・苦情

- ・区別公害苦情発生件数
- ・発生源別、種別の経年変化

環境法令に基づく届出件数

- ・横浜市生活環境の保全等に関する条例
- ・特定工場における公害防止組織の整備に関する法律
- ・大気汚染防止法
- ・騒音規制法
- ・振動規制法
- ・水質汚濁防止法
- ・下水道法・横浜市下水道条例
- ・土壌汚染対策法

環境保全協定の締結状況

環境影響アセスメント

- ・環境影響評価実績状況一覧表
- ・横浜市の環境影響評価制度

地籍調査事業

- ・地籍調査実施地区一覧

(参考)

- ・横浜市環境の保全及び創造に関する基本条例
- ・環境基準

皆様からの意見をお待ちしています。

e-mail : ks-kstoiawase@city.yokohama.jp

2017（平成 29）年版 横浜市環境管理計画年次報告書

発行 横浜市環境創造局政策課

〒231-0017 横浜市中区港町 1-1

TEL 045-671-2891

FAX 045-641-3490

